



フェスツカ・グラウカ

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 イネ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

シルバーブルーの細い葉が魅力のグラス。苗から青味の葉をつける株を選抜して生産されるため、葉の色合いに幅がある。環境によっても発色に差が生じる。乾燥しがちな場所やロックガーデンに利用しやすい。常緑で、こんもりとまとまるが、比較的短命のため適宜更新する。



花



実

Memo

発音しにくい「フェスツカ」はイネ科植物の古ラテン名。グラウカ」は「淡青緑色の」という意味。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期						■						
🍒	果実	(花後、花茎を切除する)											
🍁	紅葉												
🌱	施肥	(不要)											
✂️	剪定	■ (株を更新する場合、地際で刈り込む) ■											

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

寒さと適度の乾燥を好む。冬の方が色合いがよく、冬花壇のアクセントに利用できる。高温多湿になるとブルーではなく緑がかった色合いになりやすい。肥料は不要。繁茂し過ぎたり発色が悪くなる。

剪定

常緑の株も色褪（あ）せたり古い葉が目立つ場合は、春の芽吹き前に地際でバサリと刈り込み、新しい葉と入れ替えるといい。花穂はしばらくして色が褪せてきたら切り戻すと、美しく維持できる。

病虫害は少ない。

病虫害